

理事長にインタビュー

歯学博士 理事長

なか むら たけ ひと
中村 武仁 先生

「この仕事の喜びは、とにかく患者様に満足頂けた時ですね。」

「中村歯科医院 袖ヶ浦インプラントセンター」は、インプラント治療分野で15年以上のキャリアを持たれている中村武仁先生が理事長、インプラント担当医を務められる歯科クリニック。中村先生は今まで多くのインプラントを埋入された、臨床経験豊富な歯科医師です。今回は中村先生に気になるインプラントのことやクリニックのことなどについてお伺いしました。

インプラント治療は現在ではかなり普及し、安全性は確立されている

—— まずはいきなりですが、中村先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

インプラント治療を行う最大のメリットは、残っている歯を削ったり負担を掛けることなく、お口の中を健康な状態に近づけることが出来ることです。しっかりと強く噛めることで、食事をおいしく味わえます。



—— 食生活が大きく改善されるということですね。では、実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょうか？

当院にてインプラント治療をされた方が、ご家族やご友人を紹介して下さるケースが非常に多いことから、多くの方に満足して頂けていると考えています。実際に「インプラント治療は不安だったが、もっと早く説明を聞けばよかった」と患者様から言っていただくこともよくあり、本当に歯科医師冥利に尽きます(笑)

—— しかし、治療をされる前は、「インプラントは何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

インプラント治療が現在ではかなり普及し、安全性は確立されています。オペ(手術)に対して怖さを感じる方もおられると思いますが、現在では静脈内鎮静法※を用いることで眠っている間に治療を終えることが出来ます。痛みもないので、安心して頂いてもいいと思います。

※眠くなりますが、意識はなくなり、自分自身で普段通りに呼吸ができ、呼びかけや刺激に対して反応可能な麻酔です。



私が担当医として、最初から最後まで責任を持って

—— 歯を失って、思うような食生活が送れなくて初めて歯の大切さに気がつく、ということは多くの方が経験しているのではないのでしょうか。

ところで、中村先生は常に進化するインプラントの技術、知識をどのように習得されておられますか？

国内はもちろん、海外での講習やセミナーに積極的に参加し、最新の情報は常に入れようとしています。

また、仲間の歯科医師を集めてスタディグループ(勉強会のグループ)を立ち上げたので、定期的に情報共有を欠かさず行っております。

—— 患者様とコミュニケーションをとる上で心掛けている点はどういったところでしょうか？

まずは患者様に安心して治療を受けて頂けるよう、院内の衛生環境には常に目を配らせています。また、ドクターやスタッフの身だしなみや言葉遣いだったり、見えるところで不安を与えてしまったり、見えないところはもっと不安になってしまいます。その辺りは特に注意していますね。

—— それはご訪問させて頂いたときに感じました。とても清潔でスタッフ様も皆さん爽やかで気持ちが良いですね(笑)

それでは中村先生、ずばり!クリニックの強みはどこでしょうか？

当院では各専門分野を持つ歯科医師が複数在籍しておりますので、インプラント治療のみならず、小児の予防や矯正から、訪問歯科診療まで、幅広い治療に対応することが出来るのが強みでしょうか。

もちろん、インプラントは当院においては主となる治療分野となっていますので、臨床の現場を数多く経験している私が担当医として、最初から最後まで責任を持ってあたらせて頂きます。

—— 心強いお言葉です。

まったく話は変わるのですが、先生は大変ご多忙だとは思いますが、休日はどのように過ごされていますか？

3人の子供たちと遊ぶことが多いですね。自己の健康の為、体のメンテナンスも欠かしません。週3日オペを行っているので、万全の状態でおペに臨めるようしっかりと休養をしています。

—— それでは、最後によろしいですか。先生にとってこの仕事の喜びとは何でしょうか？

まずはとにかく患者様にご満足頂けた時ですね。そして、ご満足頂けている患者様を見て喜ぶスタッフを見ることが、何より一番幸せですね。

—— 中村先生は患者様だけではなく、スタッフさんへの心遣いもしっかりされている印象です。

スタッフの幸せが患者様の幸せにつながると信じています。

